

2025年6月9日

博報堂生活総合研究所 写真調査サイト『生活図鑑』

第五弾となる「環境」カテゴリを公開

—生活者が自ら撮影した「環境」に関する身近な取り組みについて約600枚の写真を収録。

生活者の様々な環境への取り組みについて
豊富な検索機能を活用した把握・探索が可能—

株式会社博報堂（東京都港区、代表取締役社長：名倉健司）のシンクタンクである博報堂生活総合研究所では、生活者が撮影した写真を収集・分析する「生活写真調査」を行っています。このたび、そのデータを閲覧できるサイト『生活図鑑』にて衣食住やシェアのカテゴリに続き第五弾として「環境」を公開しました。

「環境」に関する生活写真は296名の方から提供を受けた約600枚で、撮影対象の「環境のための行動」を、撮影者の性別・年代・居住地などの特性や様々なタグから自由に検索が可能です。

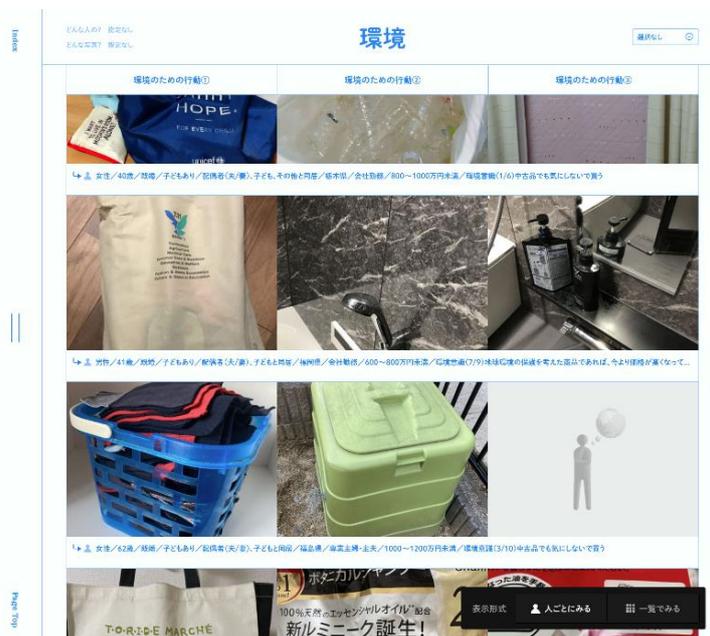
今回の公開により、『生活図鑑』では生活者のリアルな生活実態や意識を総計4,976枚の写真から網羅的に把握・探索することが可能になりました。それぞれのカテゴリ毎に、生活者の新たな価値観や欲求について写真をもとに考察した「研究員の発見ノート」も収録しています。

生活者の“いま”を知り、“これから”を洞察するツールとして、ぜひご活用ください。

【サイト URL】 <https://seikatusoken.jp/seikatsu-zukan/>

◆「環境」では、「環境のための行動」に関する写真を収録

※写真は一例です



◆撮影した生活者の特徴、写真の特徴、フリーワードなどで絞り込みも可能

どんな人の？ ——— 指定なし 性別 年齢 未婚婚 子ども 同居家族 エリア 職業 世帯年収 環境意識 閉じる

性別 男性 女性

年齢 20歳 69歳 20 ~ 69 歳

未婚婚 未婚 既婚 離死別

子ども あり なし

同居家族 ひとり暮らし 配偶者(夫/妻) 子ども 親 祖父母 兄弟姉妹 その他

エリア 北海道 東北 関東 北陸 東海 近畿 中国 四国 九州・沖縄

職業 事業主・役員・フリーランス 会社勤務 家事手伝い 学生 専業主婦・主夫 無職

世帯年収 0円 1000万円以上 0 ~ 1000 万円以上

環境意識

<input checked="" type="checkbox"/> 自分は買い物上手な方だと思う	<input checked="" type="checkbox"/> 地球環境の破壊につながる商品が売れるのは作っている企業に責任がある
<input checked="" type="checkbox"/> ものを定価で買うのはばかっていると思う	<input checked="" type="checkbox"/> 地球環境の破壊につながる商品が売れるのは買う方に責任がある
<input checked="" type="checkbox"/> ブランド商品にはそれなりの良さがあると思う	<input checked="" type="checkbox"/> 地球環境の保護を考えた商品であれば、今より価格が高くなっても買う
<input checked="" type="checkbox"/> 中古品でも気にしないで買う	<input checked="" type="checkbox"/> 地球環境の保護を考えた商品であっても、今より価格が高くなったら買わない
<input checked="" type="checkbox"/> ものは買うより、できるだけレンタルやシェアで済ませたい	<input checked="" type="checkbox"/> 地球環境を考えた生活をするのは快適なことだ
<input checked="" type="checkbox"/> 買うことで人や社会に役立つ商品を買いたい	<input checked="" type="checkbox"/> 地球環境を考えた生活をするのは面倒なことだ
<input checked="" type="checkbox"/> ネットを通じて個人からものを買うことに抵抗はない	<input checked="" type="checkbox"/> 地球環境を守るために、お金より労力を提供したい
<input checked="" type="checkbox"/> ものを買う時はブランドを意識する	<input checked="" type="checkbox"/> 地球環境を守るために、労力よりお金を負担したい
<input checked="" type="checkbox"/> ものを買う時は、もし使わなくなっても高く売れるかどうかを意識する	

どんな写真？ ——— 指定なし 撮影した対象 行動 行動のきっかけ 行動のメリット 閉じる

撮影した対象 環境のための行動① 環境のための行動② 環境のための行動③

行動 マイ●●を使う 極力使う/消費する 別用途で使い回す 長く使い続ける リサイクル/分別する

控える 選んで買う/使う 捨てずに譲り合う 持たない/買わない 作る/育む

美化活動に加わる

行動のきっかけ ゴミがよく出る/多いから もったいないから 環境意識から ライフイベント/スタイルの変化から

他者の行動や影響から ルールや仕組みがあったから お金がかかる/節約したいから

行動のメリット ゴミ削減/脱プラできる 無駄がなくなる 再利用できる リサイクルできる 資源を節約できる

お金を節約できる/無駄遣いなくなる お金になる/お得になる 便利になる/役立つ

スッキリする/掃除がラクになる 体調維持につながる/快適になる 嬉しい/楽しい/好き

意識が高まった/変わった 感謝される/対人関係がよくなる

◆研究員が、写真や説明コメントから見てきた「生活者の新たな欲求」や「意識の変化」について解説

01

家庭でもエコを学び、実践！ 広まりつつある「エコ育」の実態とは？



生活総研 研究員
加藤 あおい

最近では学校教育でSDGsが必修化していますが、お子さんのいる家庭では、家庭でも環境行動について学び、実践する「エコ育」なるものを行っているようなのです。私たちの長期時系列調査「生活定点」で、「地球環境の保護につながる具体的な行動をしている」人は33.3%(2024年)という結果があるように、環境保護のための行動ができている人は多くはありません。そんななか、実際に行動まで伴うのがエコ育の素晴らしいところだと思います。環境行動はひと手間加えたりや継続して行わなければならなかったり、ある程度の自己犠牲が伴う場合もあるため、大人になってからいきなりできるようになるものではないですよ。「三つ子の魂百まで」ではないですが、子どものころから環境を意識した行動を習慣化することはとても大事だと思います。



◆現在、「食」・「衣」・「住」・「シェア」・「環境」の5カテゴリーを公開中。今後、他カテゴリーも順次更新予定

Index

写真でわかる 生活者

博報堂生活総合研究所では、衣・食・住などのテーマに
合わせ生活者が自由に撮影した写真を収集・分析する
「写真調査」を行っています。
生活図鑑では、その全データを検索し閲覧できます。
SNSでは見られないリアルな暮らしの風景から、生活
者の価値観や欲求をのぞいてみましょう。

生活 図鑑

Lifestyle Photo Encyclopedia

ひらけ、あらい。
生活総研

Total Data
1458 people
4976 photos
5 themes

使い方のヒント ?

313 people 1622 photos



生活者が撮影した写真:
一日の食事、冷蔵庫や冷凍庫の中身

View more

研究員の発見ノート

211 people 981 photos



生活者が撮影した写真:
外出着、家での服装、衣類の収納スペース

View more

研究員の発見ノート

322 people 1375 photos



生活者が撮影した写真:
家の中、住まいの工夫や課題

View more

研究員の発見ノート

310 people 400 photos



生活者が撮影した写真:
身近な人や不特定多数の人とのシェア行動

View more

研究員の発見ノート

296 people 598 photos



生活者が撮影した写真:
環境のための行動

View more

研究員の発見ノート

Share

博報堂生活総合研究所

© 2024 Hakuhodo Institute of Life and Living, Hakuhodo Inc.

Page Top

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 成田・白川 koho.mail@hakuhodo.co.jp